

地域・家庭と育む心豊かな「坂井っ子」**坂井市立坂井中学校****1 取り組みの概要****(1) 地域や家庭と学校の連携実績**

項 目	回 数
地域・学校協議会	3 回
中学校区を単位とした協議会	1 回
地域及び家庭への学校公開	2回 (のべ) 4日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	13人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	5人
登下校支援ボランティア	人
その他 ()	人

(3) 特色ある活動

テーマ「 心の教育の充実 」

具体的活動内容**1. 目的**

現在の中学生は土・日においても部活動等で忙しく、なかなか地域の活動に参加できていないことが多い。そこで地区の大人の方と連携しながら地区活動を行うことによって、地域の一員としての自覚を高める。

2. 方法**①地区長 (生徒) と P T A 地区委員さんとの打ち合わせ (7月12日まで)**

いつ、どこで、地区活動として何をするか

②地区活動計画書作成・提出 (7月13日)

例：公園・神社の草取り、地区内のごみ拾い
地区内の空き缶拾い、夏祭りの手伝い
公民館活動の手伝い (子どものゲーム)
大人と一緒にのゲートボール、
バーベキューの準備・手伝い、墓地清掃、
田んぼのごみ拾い、カーブミラーみがき、
バス停の清掃、花の植栽、花壇の水やり、
公民館の畳あげ、花火大会の運営

いろいろな地区活動があがってきた。

③地区生徒会の開催 (7月20日)

生徒同士の話し合い 地区活動内容の確認
準備物の確認

④地区活動の実施 (7月～8月末頃)

各地区ごとで実施

⑤地区活動報告書作成・提出 (9月1日)**成果と課題**

地区の方々と生徒たちが地区活動の計画段階から関わることによって、自然とコミュニケーションが図られ、双方のつながりが強くなった。また、地区の方々は中学生のパワーや明るさにびっくりしていた。しかし、毎年同じような形で地区活動を行っているので、どうしてもマンネリ化してしまう。何か新しい活動を取り入れなければならないのだろう。